

令和2年6月10日

保護者様

くまの幼稚園長 須藤 隆

本年度のプールの使用について

日頃より、本園の教育・保育に対してご支援・ご協力をいただいております。心より感謝申し上げます。

さて、日に日に日差しも強くなり、プールや水遊びが楽しい時期となりました。本園では、新型コロナウイルス感染症への対応として下記の点に十分に注意しながらプールを使用していきたいと思っております。保護者の皆様におかれましては、特に朝の体温測定と検温表への押印等でお手数をおかけしますが、安全安心な活動を行うために必要なことと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

記

1 基本的な考え方

水を媒介とした新型コロナウイルスの感染例は稀であり、プールでの指導や前後の更衣の際の3密（密閉・密集・密接）の防止、水道の蛇口やドアノブ等の消毒、プールで使うボールやカップの消毒、タオル等の貸し借りの禁止など、適切な対応を講じることでプールの使用は可能であると考えています。

2 プールの使用開始 6月15日（月）～ ※天候、気温、水温等により判断

3 具体的な対応

○ プールに入るまでの準備（家庭で）

① 毎朝、体温測定を行い、検温表に記録して押印し、提出する。

- 体温が37.5℃以上の場合は休園する
- 体温が37℃以上の場合は、園で再度検温をして判断する
- 体温に関わらず、悪寒・鼻水・くしゃみ・せき等の症状がある場合はプールには入れない
- 37℃未満で上記の諸症状がない場合はプールに入れる

○ 園で配慮すること

- 1 検温表や健康観察で健康状態を把握し、体調不良の場合は参加させない。
- 2 プール水の残留塩素濃度は、0.4～1.0mg/lを維持する。
- 3 プール指導中、不必要な会話や発声を避ける。
- 4 プール内で密集しないよう、少人数の園児で使う。
- 5 プール内で手をつないだり体を支え合う等の行動は避ける。
- 6 プールサイドでも園児の間隔は一定以上保つ。
- 7 更衣中、園児の距離を保つ、不必要な会話や発声をしない。
- 8 プールで使用するタオル等の貸し借りはしない。
- 9 水道の蛇口、シャワー、出入り口のドアノブなど園児が手を触れる場所はこまめに消毒を行う。